

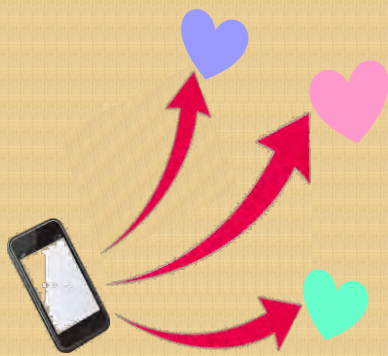
2020年度 精神分析研究会・神戸

ご挨拶

分析者 Bion は、「健康な心的成長は、生体が食物に依存するように真実に依存する」と述べました。臨床現場の困難な問いかけに対して、分析者が内的作業を通して真実を求めてきたことの集積は、精神分析的アプローチに新しい成長をもたらし続けています。精神分析研究会・神戸は、日本精神分析学会の認定を受けた、関西で最も長い歴史を持つ精神分析セミナーです。初めて精神分析的アプローチを学ぶ方から高い専門性を身につけたい方まで、それぞれのニーズにかなうプログラムを準備しています。生き生きとした臨床的・学問的交流の場には是非、ご参加ください。

代表 小林俊三

年間テーマは・・・「デジタル・ネイティブ時代の臨床を考える」



昨年は、「病理・疾患別アセスメントと分析的アプローチ」をテーマに設定し、ヒステリー、離人症、発達障害等について個別の学びを深めました。今年はその流れを踏まえて、「デジタル・ネイティブ時代の臨床を考える」を年間テーマに設定し、現代のコミュニケーション様式の激変に伴って、若い世代の心的構造にどのような変化が生じているのかに注目します。とりわけ、心が立ち上がるより原初的な状況に関心を払います。また、この年間テーマに吸収しきれない基礎的で横断的なテーマの講義も盛り込んでいます。皆様が1年間受講されることによって、ご自身のケースを思い浮かべながら、より臨床的な学びが得られることを願っています。

プログラムは・・・

●精神分析セミナー

臨床全般への
視野をひろげる

さまざまな学派
の考えに触れる

症例検討と系統講義のセミナー。さまざまな学派の講師をお招きし、幅広く精神分析について学びます。

参加費 60,000円（臨床心理系大学院生及び修了後1年目の方は30,000円）

開催日時 日曜日（月1回・年間10回）12:15～17:00

会場 兵庫県学校厚生会館（各線元町駅山側すぐ）

●臨床講読会（講師：小林俊三）

新しい論文・
重要論文を読む

論文事例について
ディスカッション

対象関係論の重要な論文をグループで検討し、参加者が文献理解に必要な力を身につけることを目指します。

参加費 25,000円（精神分析セミナーにご参加の方は15,000円）

開催日時 第2木曜日（毎月1回）19:30～21:30

会場 小林メンタルクリニック（各線三ノ宮駅、元町駅より徒歩5分）

●グループスーパービジョン（講師：小林俊三）

ケースの読み方や
介入技法を学ぶ

事例のプロセス
をたどる

小グループの参加者が毎回順番にケースを発表し、参加者全員でディスカッションしていきます。

参加費 25,000円（精神分析セミナーにご参加の方は15,000円）

開催日時 第4土曜日（毎月1回）18:30～21:00

会場 小林メンタルクリニック（各線三ノ宮駅、元町駅より徒歩5分）

精神分析セミナー 日曜日 12:15~17:00 @兵庫県学校厚生会館

内 容：症例検討（12:15~14:15）・系統講義（14:30~17:00）の2部構成!!
年間テーマ：デジタル・ネイティブ時代の臨床を考える

① 2020年4月5日	精神分析的な精神療法の治療作用：基礎的総論	小林俊三 先生
<p>(8月23日に延期します) 精神分析的な精神療法はどのようにして治療的でありうるのでしょうか。この問いに、フロイト、クライン、ピオンに至る流れから、基礎的な論点を踏まえながら迫りたいと思います。</p>		
② 2020年5月10日	ピオンのコンテイング理論：その深さと広がり	飛谷 渉 先生
<p>本講では、激変するコミュニケーション様式に応じて変化してきている現代の子どもや若者のパーソナリティのインフラ構造を理解するにあたって有用な精神分析概念「ピオンのコンテイング理論」を紹介し、その精神療法臨床に対する有用性を検討します。</p>		
③ 2020年6月21日	精神分析から見た成人の自閉スペクトラム・ADHD	福本 修 先生
<p>精神分析的なアプローチは、内省と相互理解・関係性の振り返りを軸とする点で、自閉スペクトラム傾向の人たちには困難があります。しかし設定の中で面接を続けることで、独自の理解ももたらされています。講義では、この領域の歴史的展開と現況についてお話しします。</p> <p>参考論文：福本 修：精神神経誌掲載予定の総説 福本 修：「猫を抱いて象と泳げ 盤下の世界との共生可能性」（鈴木國文他編「発達障害の精神病理1」 皇和書店） 参考図書：福本・平井編『精神分析から見た成人の自閉スペクトラム』</p>		
④ 2020年7月12日	週1回のサイコセラピー：洞察から支持まで	高野 晶 先生
<p>週1回の構造化された精神分析的な精神療法は、精神医学臨床の中でも有用性と現実性をもちうる治療形態ですが、洞察から支持までのスペクトラムを患者の病態に即して適用することについて理論的・実践的に講義します。</p> <p>参考図書：週1回サイコセラピー序説～精神分析からの贈り物（北山 修 監修、高野 晶 編著/創元社）</p>		
⑤ 2020年9月13日	外傷と解離	吾妻 壮 先生
<p>前年の講義では、外傷論の基本から始まり現代の外傷論に至る流れを概観しました。今年は、関係学派の代表的論客であるジェシカ・ベンジャミンの仕事を参照しながら、あらためて外傷と解離について論じます。</p> <p>参考図書：関係するところ：外傷、癒し、成長の交わる場所 P.M.フロンバーグ著、吾妻壮、岸本寛史、山愛美 訳、誠信書房 2014 精神分析における解離とエナクトメント：対人関係精神分析の核心 D.B.スターン著、一丸藤太郎、小松貴弘 訳、創元社 2014 精神分析の諸相：多様性の臨床に向かって 吾妻壮著 金剛出版 2019</p>		
⑥ 2020年11月8日	解離と自閉のポスト・エディプス心性—ハベルの塔から天空の城ラピュタへ	平井正三 先生
オープン セミナー	<p>本講義では、現代的な臨床課題である解離と自閉について理解していく鍵としてポスト・エディプス心性における自己愛を論じます。エディプス心性における自己愛の問題を表現する「ハベルの塔の神話」と対比して「天空の城ラピュタ」を取り上げて、ポスト・エディプス心性における自己愛について考えていきます。</p>	
⑦ 2020年12月13日	シュタイナーの『見ることと見られること』	皆川英明 先生
<p>Steiner の「見ることと見られること」は、心的退避の世界から出てくる際の患者の体験を恥や屈辱などの情緒に焦点を当てて詳述した、病理的組織化の各論的研究です。当日は同書に基づき、重症例へのアプローチについて解説します。</p> <p>参考図書：見ることと見られること：「こころの退避」から「恥」の精神分析へ（ジョン・シュタイナー著、衣笠隆幸監訳、浅田義孝訳、岩崎学術出版社）</p>		
⑧ 2021年1月17日	相互性・関係性・主観性：Lewis Aron の思想と感性	横井公一 先生
<p>関係精神分析が切り開いてきた相互性の理解は、デジタル・ネイティブ時代の臨床を考える上で、どのような貢献ができるのでしょうか。本講義では、関係論者のひとりであるルイス・アロンの仕事をもとに考えてみます。</p> <p>参考図書：A Meeting of Minds : Mutuality in Psychoanalysis by Lewis Aron（邦訳刊行予定）</p>		
⑨ 2021年2月14日	転移再考：精神分析の中心概念について	松木邦裕 先生
<p>精神分析療法の実践は、転移の理解と取り扱いにあります。転移は患者によって語り表されるだけでなく、面接場面の全体状況に表し出されます。その中に転移対象として居ながら、私たちはその転移現象を観察し伝えます。</p>		
⑩ 2021年3月14日	アセスメント・コンサルテーション入門	仙道由香 先生
オープン セミナー	<p>今その患者に対し何らかの心理療法が利益を提供しうるか、どこで誰がおこなうどんな心理療法が最適そうかを患者・治療者・治療現場それぞれの限界を踏まえつつ、患者と治療者が話し合い検討するアセスメント・コンサルテーションについてお話しします。参考図書：仙道由香（2019）心理療法に先立つアセスメント・コンサルテーション入門 誠信書房</p>	

対象

医師・臨床心理士・公認心理師・
日本精神分析学会会員・
臨床心理系大学院生(定員 80 名)

講師紹介 (開催順)

小林俊三 先生	精神科医	小林メンタルクリニック
飛谷 渉 先生	精神科医	大阪教育大学保健センター
福本 修 先生	精神科医	代官山心理・分析オフィス
高野 晶 先生	精神科医	心の杜・新宿クリニック
吾妻 壮 先生	精神科医・臨床心理士	上智大学
平井正三 先生	臨床心理士	御池心理療法センター
皆川英明 先生	精神科医	広島市精神保健福祉センター
横井公一 先生	精神科医・臨床心理士	浜寺病院
松木邦裕 先生	精神科医	精神分析オフィス
仙道由香 先生	臨床心理士	新大阪心理療法オフィス

Point !

受講は通年で、各回ごとの参加はできません。「参加認定証」は規程に従い7割以上の出席者に発行いたします。

(臨床心理士資格認定協会 4 ポイント)

臨床講読会 第2木曜日 19:30~21:30 @小林メンタルクリニック

① 2020年 4月 9日	テキスト：平井正三著「精神分析的な心理療法と象徴化」(岩崎学術出版社) (内容) ビオンのコンテインメント理論を巡る、平井正三先生のオリジナルな論文集です。すでにお読みになった方も多かもしれませんが、現代の精神分析臨床には外すことのできない名著に再度、ともに取り組みましょう。 対 象：精神科医・臨床心理士・大学院生、約 12 名。 原則毎回テキストを読んで参加でき、年に 1 回、レジュメ作成・発表を担当できる方。選考する場合があります。 なお、「精神分析研究会・神戸」入会者および当講読会の継続参加者を優先いたします。 講 師：小林俊三 先生 (小林メンタルクリニック)
② 2020年 5月 14日	
③ 2020年 6月 11日	
④ 2020年 7月 9日	
⑤ 2020年 8月 27日	
⑥ 2020年 9月 10日	
⑦ 2020年 10月 8日	
⑧ 2020年 11月 12日	
⑨ 2020年 12月 10日	
⑩ 2021年 1月 14日	
⑪ 2021年 2月 25日	
⑫ 2021年 3月 11日	

グループスーパービジョン 第4土曜日 18:30~21:00 @小林メンタルクリニック

① 2020年 4月 25日	対 象：週 1 回 50 分のケースを持っている方で、年 1~3 回発表できる方。前年度参加者を優先いたします。 進め方：5~10 名の参加者が毎月順番にケースを発表し、グループ全員でディスカッションしていきます。他の人のケースの展開を考え、コメントすることによって、分析的思考が身につけていきます。 講 師：小林俊三 先生 (小林メンタルクリニック)
② 2020年 5月 23日	
③ 2020年 6月 27日	
④ 2020年 7月 25日	
⑤ 2020年 8月 22日	
⑥ 2020年 9月 26日	
⑦ 2020年 10月 17日	
⑧ 2020年 11月 28日	
⑨ 2020年 12月 26日	
⑩ 2021年 1月 23日	
⑪ 2021年 2月 27日	
⑫ 2021年 3月 27日	

申込方法

初回延期に伴って受付を4月30日まで延長します。

- ① ホームページの申し込みフォームから、4月30日（木）までにお申し込みください。メールの場合は、メールアドレス：bunseki-kobe@yacht.ocn.ne.jpまでご送信ください。
- ② 5月3日（日）までに参加受付の連絡をメールでお送りします。尚、入会資格を満たさない方には、参加不承認の連絡をいたします。
- ③ 参加受付の返信を受け取られた方は、下記振込先に、該当の参加費をお振り込みください。
納入期限：5月9日（土）

振込先

三井住友銀行（神戸支店営業部・店番号500）・普通口座・9230828
精神分析研究会・神戸 代表者 小林俊三

参加費：一年一括前納です。一度納入された参加費は通年のものであり返金されません。

		精神分析セミナー	臨床講読会	グループSV
精神分析セミナーに 参加される方	一般	60,000円	15,000円	15,000円
	大学院生*	30,000円	15,000円	15,000円
セミナーに不参加の方	一般・大学院生	—	25,000円	25,000円

*臨床心理系大学院生および臨床心理系大学院修了後1年目の方

学会認定について

当研究会は以下の学会・認定協会の認定を受けています。

日本精神神経学会
日本精神分析学会
日本臨床心理士資格認定協会

研修ポイントについて

精神分析セミナーの「参加認定証」は認定基準に従い、7割以上の出席者に発行致します。

（臨床心理士資格認定協会4ポイント）

症例応募について

事務局までお問い合わせください。症例応募用紙を送付致します。発表初心者枠も設けていますので奮ってご発表ください。

運営委員

小林俊三（代表） 櫻井興平
辻河昌登（留学中） 飛谷 涉
馬場天信 星野修一 松本よし子
守田敦子 衣笠隆幸（運営顧問）

お問い合わせ先：精神分析研究会・神戸 事務局

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通2丁目5-9 グランドプラザトーアビル5階 小林メンタルクリニック内

E-mail：bunseki-kobe@yacht.ocn.ne.jp

詳しくは 精神分析研究会・神戸ホームページ <https://bunseki-kobe.com> をご覧ください。

検索